

上田市日本遺産 シンポジウム 2021



レイラインがつなぐ

太陽と大地の聖地

～ 龍と生きるまち 信州上田・塩田平 ～

令和3年9月26日(日)

13:00～15:25(開場12:30)

場 所 塩田公民館ホール 上田市中野20番地

基調講演

太陽の道と龍の郷

講師 郷土史研究家 益子 輝之氏

関連イベント

雨乞い行事

「百八手」

開催のお知らせ

9/25(土) 18時より

18:00

18:10～20

18:20

開会式

仏式による雨乞いの読経

松明点火

日本遺産
パネル展

9/1(水)～

9/30(木)

とっこ館、塩田公民館

10/9(土)～

12/26(日)

市立博物館 別館

1F休憩コーナー

入場無料・申込み不要

【主催】上田市日本遺産推進協議会

新型コロナウイルス感染症対策により、開催方法を変更する場合があります。

【お問い合わせ】上田市日本遺産推進協議会

住所: 上田市大手1-11-16 上田市政策企画部交流文化スポーツ課内 TEL: 0268-75-2005

【本事業は、令和3年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事業)の補助を受けて実施しています。】

信濃国分寺から生島足島神社、別所温泉を通るレイライン(夏至の朝、太陽が日の出の際に地上につくる光の線)沿いに多数分布する神社仏閣や雨乞いの祭り等に見られる様々な「祈りのかたち」を題とし、降水量が少ない風土で身近な山々に宿る龍神と密接に関わってきた塩田平の人々の暮らし等をストーリーにまとめました。